

# 研究全体図

【学校教育目標】  
「夢に向かって一生けんめい学ぶ子ども」の育成

## 【めざす学校像】

子どもが生き生きと輝き、  
ともに学び、育ち合う学校



## 【めざす児童像】

- ・意欲をもって学習する子
- ・思いやりのある子
- ・心と体を鍛える子



やる気みなぎる、  
温かく、居心地のよい学校

## 研究主題

主体的に学び、自分の思いや考えを豊かに表現できる児童の育成  
～国語科を中心に「ことばの力」を育て、効果的な言語活動の在り方を追究する～

## 研究仮説

- 1 教科・領域等において、児童の言語活動を工夫・改善し、充実を図ることにより、言語能力を高め、学力の向上につなげることができるであろう。
- 2 身に付けた知識・技能を活用する指導を工夫し、個や集団で課題を解決する学び合いの学習経験を重ねることで、学びの質を高め、よりよい人間関係の構築を図ることができるであろう。

研究推進委員会

プロジェクト長会

ことば  
プロジェクト

生きてはたらく「ことばの力」と国語科

- ・国語科における授業改善
- ・「ことばの力」の育成  
(言葉の仕組み、言葉の動き)
- ・効果的な言語活動
- ・学習環境の整理  
(話し方、聞き方について)

こころ  
からだ  
プロジェクト

学び合う学級風土と道徳

- ・道徳的価値を深める授業改善
- ・温かい学びの集団の育成
- ・学びを支える体力づくり
- ・アンケート等調査活動の実施
- ・家庭、地域との連携等

いきいき  
プロジェクト

「ことばの力」でつなぐ特別活動

- ・全校集会・児童会活動等の取組
- ・学級活動の充実
- ・学校行事の充実
- ・自治的、自発的な活動の推進等

研究主題の共有

① 「主体的に学ぶ」とは・・・?

- ・学習に対する見通しをもつ。
- ・自分のめあてをもって学習に臨む。
- ・疑問をもつ、考えをもつ、確かめる。
- ・友達の考えと自分の考えを比べながら聞く。
- ・分からないことをそのままにしないで解決しようとする。等

学んだことの活用  
意見をもって  
学習に向かう児童



② 「自分の思いや考えを豊かに表現できる児童」とは・・・?

- ・話の中心を明確にして、筋道を立てて話す子
- ・感じたことや思ったことなどを言葉に表す子
- ・「分かってもらいたい」という相手意識をもって話す子
- ・言葉を駆使して自分の気持ちを話す子
- ・相手意識をもち、場に応じた言葉を選んで話す子
- ・目的意識をもち、間の取り方や伝え方などを考えて話す子 等

基礎・基本の徹底  
国語科の授業で  
身に付けさせる事項



～豊かさを支える「確かさ」が必要～  
「話す・聞く力」「説明する力」「自分の言葉で考える力」「書く力」など

国語科と他教科等との関連



## 授業改善と教師の指導力向上に向けて

授業を通して、教師の指導力向上を図るために、「授業づくりの5つのキーワード」を基に、事前研究会、事後研究会、「ひかりトーク」など校内研究会の場で、全教職員が意見を出し、積極的に議論することを通して、研究を進めていく。

### 授業づくり ～国語科の授業で学び合いの基礎を築く～

#### 45分で完結する 授業づくりの5つのキーワード

- 導入の工夫  
何について考えたらいいのかが明確な「めあて」を提示する。
- 発問の工夫  
本気で考えたいくなる発問を工夫する。国語科では、各学年間及び、年間の言語事項の系統性を把握し、言葉に着目させる発問の工夫をする。
- 指導の手立て  
教師の指導の手立てや支援の具体的な方法を考え、付けたい力を身に付けさせる。
- 効果的な言語活動  
「言語活動」を工夫し、効果的に授業に位置付ける。
- 振り返りの充実  
めあてに対する「振り返り」を充実させるための時間配分を考える。振り返りの交流を通して、更に深い学びへつなげる。



#### 児童の振り返り

「友達の考えを聞いて、自分の考えが少し変わりました。こんな考えもあるのだとなっとくしました。家で一人学びをする時に、今日の学習を生かして、考えてみたいと思います。」

## 校内授業研究会

国語科・特別活動・道徳の授業改善に向けて研究授業を行い、成果と課題を明らかにしている。(研究推進の軸)

### 事前研究会



### 先行授業



明確なねらい、本気で考えたいくなる中心発問の設定などに重点をおき、議論する。事前研究会、先行授業を踏まえ、改善を重ねた授業公開を行う。

### 授業研究



授業を見る視点を明確にし、参観する。  
授業者からの視点、子どもからの視点の両方で参観する。

### 事後研究会



授業の成果と課題を明らかにし、その後の授業に生かす。

## 校内研修

### 相互参観授業



教師が相互に他学級の参観を行う。  
「学校全体で実践していることが、各学級できているか」、「自分の実践に生かすことができているか」、確認し合う。

### 「ひかりトーク」



「ひかりトーク」は、相互参観授業後に実施し、事後研究会とは違い、経験に関係なく、ざっくばらんに授業実践についての意見交換や悩みなどを話せる場として設定している。